

第2回府中市学校施設老朽化対策推進協議会の開催結果

- 1 日 時 令和5年8月22日(火) 午前11時30分～正午
- 2 場 所 府中市立府中第八小学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 13名(選出区分ごとに五十音順)
池澤龍三委員、田中友章委員、三輪律江委員、成清敏治委員、
森嶋正行委員、村野太郎委員、筒井孝敏委員、吉田佳子委員、
河井文委員、上村貴子委員、岡本啓子委員、堺美佐子委員、
高橋成忠委員
- 4 欠席委員 1名
田中稲子委員
- 5 出席職員 矢ヶ崎教育部長、角倉学校施設課長、遠藤学校施設課長補佐、
崎井学校施設整備担当副主幹、七里学校施設課主査、
林学校施設課主任、岡学校施設課主任、
平岡学校施設課事務職員
- 6 傍聴者 なし
- 7 内 容
 - (1) 前回会議録確認
 - (2) 議題
府中市学校施設改築・長寿命化改修計画の改定後のイメージ
 - (3) その他
- 8 配布資料
資料9 府中市学校施設改築・長寿命化改修計画 改定後のイメージ
- 9 その他
会議開催前に、府中第一中学校及び府中第八小学校の視察を行った。

会議録

○事務局 皆様、こんにちは。定刻となりましたので、ただ今から「第2回府中市学校施設老朽化対策推進協議会」を開催いたします。それでは会長お願いいたします。

○会長 はい。それでは、「第2回府中市学校施設老朽化対策推進協議会」を開催したいと思っております。なお、本日の会議の予定ですが、概ね30分程度を目途に進めていければと考えております。時間が限られておりますので、進行にご協力のほどよろしくをお願いいたします。はじめに、事務局に確認いたしますが、本日の傍聴の申出の状況はいかがでしょうか。

○事務局 はい。本日は傍聴を希望される方はいらっしゃいません。以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。それでは次に、委員の皆様の出席状況について、事務局から報告をお願いします。

○事務局 本日は、田中稲子委員から欠席とのご連絡をいただいております。また委員2名はオンラインでのご出席となります。なお、出席委員数が過半数に達しておりますので、本日の会議は有効に成立しております。以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。次第に入る前に、今回初めて協議会にご出席となります委員に一言自己紹介いただければと思っております。それでは、委員、お願いいたします。

(委員自己紹介)

○会長 はい。ありがとうございます。次に前回の会議録の確定をしたいと思っております。既に委員の皆様には事前に送付しておりますけれども、何か修正等の連絡が事務局にありましたでしょうか。

○事務局 はい。委員の方から、体裁の修正と事務局で誤字等の修正を行いました。各委員へ報告させていただく大きな修正のご連絡はいただいております。

せん。以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。それでは、本日、前回の会議録を確定し、今後事務局において市政情報公開室や市のホームページ等で公開することといたします。なお、本日、机に会議録を配布しておりますけれども、黄色く着色している部分は、委員個人を特定する表記が含まれておりますので、公開時には削除いたします。それでは続いて、お手元の次第に従って議事を進めますが、まず始めに、事務局から資料の確認をお願いします。

○事務局 それでは、確認をさせていただきます。本日は、会議次第のほか、後ほどご審議いただく議題に直接関わる資料といたしまして、「資料9 府中市学校施設改築・長寿命化改修計画 改定後のイメージ」の1点がございます。なお、資料番号につきましては、第1回目の会議から通し番号としておりますので、ご承知おき願います。なお、資料については、昨日電子メールで送付しておりますが、紙媒体の資料を机に置かせていただいております。資料の不足等はございませんでしょうか。本日の資料につきましては、以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。それでは、本日の議題に入りたいと思います。はじめに、議題の「府中市学校施設改築・長寿命化改修計画の改定イメージ」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 はい。それではご説明いたします。資料9をご覧ください。

今後の協議会で議論する内容を計画改定素案にまとめて、来年令和6年5月開催予定の第8回目以降でお示しする予定でございますが、そのゴールイメージを協議会委員の皆様と共有するため、本資料を作成いたしました。資料では、現計画からの差分を、見直しを予定している項目としてお示ししております。

第1回協議会で委員より、整備方針について現行計画をふまえた形で行くのか、それとも一から積み上げていくのかというご質問がございました。それに対し、ベースは変わらない、ただし資料提供する中で修正意見を受け、見直しをしていく、という趣旨の回答をさせていただきました。計画全体についても、同様でございます。全体的な構成は現行の計画をベースに見直しいたします。

資料でございますが、3列で構成しており、一番左の列は計画の目次、中央の列は現計画策定後の情勢の変化や議題、右の列はそれに対応した形で、今後

の協議会で予定している論点を掲載しております。

協議会の論点を議題とする際は、章ごとではなく関連する内容ごとにまとめる予定でございます。また、総事業費の考え方や発注方式など、市が判断すべき項目については、市の検討内容を本協議会にご報告してご意見を伺いたいと考えております。

それでは、章ごとに概要をご説明いたします。第1章には、計画改定の趣旨と改定後の計画期間を掲載いたします。

第2章でございますが、府中市のゼロカーボンシティ表明、文部科学省が発表した学校施設のZEB化推進の考えを受けて、本協議会においてエコ対応について協議していただく予定です。

第3章は、改築校4校の整備状況をふまえ、特に第一期改築実施校である八小・一中の評価を行います。評価に当たっては、設計側のコスト分析や教職員・児童・生徒の利用実態をまとめる予定です。そのほか、府中市公共施設マネジメント推進プランを受けた複合化や、学校適正規模・適正配置検討協議会の答申を受けた対応、幼保小連携を促進する施設整備の在り方などを論点とする予定です。

第4章は、鉄筋コンクリート造の耐用年数や老朽化対策の手法に関する一般的な考え方を整理した章です。耐用年数への市の対応、他市の老朽化対策との比較などを掲載する予定です。

第5章は、老朽化対策の基本的な在り方をまとめた章です。建築費の高騰や学校機能の多様化に対応するための総事業費の考え方を整理します。また、建設現場における週休2日制など工期延長の要素への対応や市内の技師不足を補う方法として、整備スケジュールを見直すとともに、多様な発注方式の検討を行う予定です。ゼロカーボンシティへの取組の一つとして太陽光パネルの導入を予定しておりますが、PPA（電力購入契約）など導入コストを抑える方法についても検討いたします。

第6章は、学校施設における諸室の整備方針など、老朽化対策の標準仕様となる章です。文部科学省が発表した「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」を参考に、状況が変化した諸室の整備方針について検討いたします。

近年の暑さ対策としてのプールの屋内化や、建替えの効率化・維持管理費用の縮減といった課題に対して、仮設校舎のコストの要否や延べ面積の抑制、必要な機能の優先付けなどを協議する予定でございます。

第7章は、計画の今後の見直し時期などを掲載いたします。

以上が、改訂後の計画で見直しを考えている内容です。次回、第3回に協議会の論点を各回の議題に整理してお示しいたします。説明は以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございました。ただいま事務局から、計画改定素案作成のゴールイメージの共有ということで、見直しを予定している項目の概要が示されました。各委員の共通認識のもと、具体的なテーマについては今後の協議会で議論を行っていきたいと思っておりますけれども、ただいま事務局からの説明いただいたことについて、何かご意見やご質問はありますでしょうか。もし、発言の際は、会議録の作成上、冒頭でお名前を発言いただければと思います。何かご質問やご意見等あれば、オンラインでご参加いただいている委員の方々ももしあれば発言をお願いします。

○委員 じゃあ、いいですか。

○会長 委員どうぞ。

○委員 これ、座席の配置を逆にした方がいいような気がするんですけど。議長をこっち、会長をこっちにしてくれたらいいな、と思います。すみません。

地域との交流と新しい形の学校ということがあるんですが、例えば学童がありますよね。現状がですね、幼稚園保育園の待機児童って0になったんですね。もう全然どこも待機しているところがない。その代わり、今2年生3年生4年生くらい、ここがすごい待機しててですね、府中市でも6年生までは入れるよ、みたいな話に変わったんです。ところが現実をみると4年生未満の子たちは優先的に全員が入れているみたいですが、それでも一人当たりの平米数が足りなかったりとかしてるんです。4年生以上については抽選とか、入れるところに順番に入れるくらい。その問題に対しては厚労省の問題と文科省の問題があるかと思うんですが、現状の建物でも空き教室が使えないというような状況がありますが、今後、その学校の在り方としてそういったところ取り入れたらいいんじゃないかなと思うのですが。

それが1つと、あと文化センター等との複合化とかありますが、災害時のスペースということで2つの学校を見てはきたんですけれど、日常的に使って入れるようなことってこれから必要になってくると、少子化に伴って、学級の数も少なくなれば空いたスペースを共有していった方がいいということを取り入れたいと思います。そこら辺の2点です。すみません、以上です。

○会長 はい。ありがとうございます。今のご質問とご意見について事務局の方から何かご回答等がありますでしょうか。

○事務局 はい。一点目の、学童の件でございますが、第八小学校につきましては、いちばん児童の数が多い時を基準に、元々学童の基準で一人当たり何平米というのがございますので、それを基準に作っております。その中でも入れないお子さんがいらっしゃるという現状で、2点目のご質問に続くところでございますが、これから子供の数が減っていく中で、空き教室が増えてくるところが課題と捉えておりますので、その転用の方法なども今後議論していければいいかと思っております。以上でございます。

○会長 はい、ありがとうございます。

○事務局 すみません。補足で一点。府中第八小学校・府中第一中学校については、地域開放ゾーンについて、実際に運用を始めていくところでございます。今の委員の方からお話のあったように、文化センターとどういうふうにやっていくかというのもあるかと思えます。例えば図書館を開放するにはどうしたらいいかとか、色々こういった課題がありますので、この協議会の方でご提案やご協議の方をいただければと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

○会長 そうなってくると、多分今回の「資料9」でいうと、「第3章の6」に地域拠点としての学校施設の状況と課題というのがありますので、この辺りで拾い上げていただいて、ただその後方針を書こうとすると、どうでしょうか。例えば「6章の整備方針」、これは主には学校施設のところを書いているので、もしそういうことが必要であれば、多分この後に4の後に5を付け加えて少しそういうのを付けておくとか、そういうことをご検討いただくということなのではないでしょうか。

○事務局 はい。そのようにさせていただければと思います。

○会長 はい。委員は、今のご回答でよろしいでしょうか。

○委員 はい。もう一つだけいいですか、補足で。子供たちの居場所ということで、府中市では児童館を文化センターに一部屋ずつ置くようになっている。でも他市を見ると児童館がドーンとあって、13歳くらいまでの子供たちが入れる。指導員の先生達がいらっしやって、子供の悩みの相談ができる。僕も主任児童をやっていた時期があって、隣の町の国分寺の児童館からの連絡をいただいて、相談が間に合っていていい結果が生まれたりしました。今、子供たちが相談できる場所がなくてですね、けやきッズは夏休み、文化センターはもう許容が一杯。そういったこと考え方をどっちがするかみたいなこともちょっと織り込んでもらおうとありがたいかなと思います。以上です。

○会長 今ご発言があったことについてはいかがでしょうか。

○事務局 はい。いただいた意見を踏まえまして、今後の議題のテーマとさせていただきます。と思っております。

○会長 これは多分、学校施設で引き受けるべきなのかそうでないのか、どういう役割をどのように地域の中に置いていくかということだと思いますので、その辺りを、どのようにこの審議会の中で扱っていくのかを整理していただければと思います。他いかがでしょうか。

○委員 はい。今お話し伺っております、八小・一中を見せていただいていたことも含めて、加えた方がいいかなと思う案についてです。

先生方や生徒がどうやって新しい学校を使っていくか、例えば、省エネ対策を施しているのだけど上手く活用できていないような事に対して、作るプロセスの中で参加したり、あるいはその後の先生方の研修とか、ソフト的なフォローが必要になるかなと感じておりました。従いまして、協議会の論点のところではそれを加えつつですね、構成案の中では第3章の評価のところ、今みたいなところが多分振り返りで出てくるのだらうと思いますし、それを併せて第6章のところですね、老朽化対策を実施して、それを持続させていく仕組みみたいなことを少し議論するようにしていただいて、組み込むのはどうかな、というふうに思いました。先ほどの子供の居場所とかそういう観点も含めて、や

はり学校を自分たちの場所だというふうに認識してもらうためには、子供達と先生方がより学校に深く関わる、なるべく早い段階に関わり続けるというような仕組みも必要だと思いますので、その辺りも議論できて加わるといいかなと思いました。以上です。

○会長 今、委員の方からご発言いただいた意見について、何か事務局の方、ご回答等はございますでしょうか。

○事務局 はい。委員より貴重なご意見ありがとうございました。ご指摘のとおり第3章におきましては、八小と一中の評価分析をする中で教職員・児童・生徒の利用実態等もまとめさせていただき予定でございますし、第6章においてもおっしゃっていただいた議論を加えさせていただければと思っております。以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。今いただいたご意見のように八小・一中のフィードバックをするところで今後の議論で確認をさせていただいて、多分ソフト面のこともまだこの従来の計画の方では書き込む所がなかったので、そうですね、多分これも第6章にもう1項目、ソフト面の事を足していただくような形で書いていくとよいのかなと思いましたので、これもご検討いただければと思います。

○委員 はい。先ほどの意見とも少し関係するとは思いますが、事務局の方からの説明を聞いていまして、やはり今回のZEB、施設に関する事で建築的にいうと大きな影響はZEB化、ゼロカーボンシティを受けたZEB化の話ですとか、DXの推進としてICTの環境の整備とかですかね。何と言っても建設費の高騰等々色々考えた時に、総じて申しあげたい事はですね、やはり先ほど言った実現可能っていうか、持続可能な計画作りっていうのが今回の見直しにおいて強調した方がいいかなと思っています。

前回作った時も参加させていただきましたけれども、前回まではどちらかと各施設・各学校ごとの個別の最適みたいなものを狙って作っていたような気もしますが、先ほどの色々な状況を考えていくと、府中市全体のその最適化を考えた計画にしていけないと、ちょっと息切れするような気がしています。具体的にいうと、先ほどから皆様も色々おっしゃっておられるようにですね、付けようと思うと建築物について色々な付加価値をつけることは可能ですけど

も、各施設ごとにつけ過ぎてしまうと、やっぱりフルスペックにしてしまうと、どうしてもお金がかかり過ぎてしまったり、もっと言うと維持管理コストがかかってしまうようなことになってしまいますので、今後のプールの在り方とかも例えばですけども、屋内化とか色々考えるのであれば、共同利用を考えていくっていう時代でしょうし、あるいは、整備手法自体も自前で公共資産だけで作っていくっていう時代というよりも、やはりPPPとかPFIっていう手法とかをやっぱり念頭に入れながら、維持管理も含めた整備手法みたいなものをしっかり考えていくことが必要かなって思っています。

まあ申しあげたいことは、箱モノを作ると、にぎわいが出たりとか、なんでも解決するみたいなことになりがちですけども、大事なのは教育の現場においてもやっぱりコンテンツをやっぱり充実させていく、コンテンツの邪魔しない範囲内で箱モノを整備していくっていう発想にしていかないと、先ほど言った持続可能な、実現可能な方針計画にならないような気がしますので、その点だけ注意かなと思っている次第です。以上です。

○会長 はい。ありがとうございました。今の委員のご意見について何か事務局の方から回答することございますか。

○事務局 委員、貴重な意見ありがとうございます。今回の計画に関しては、しっかりとした教育環境を作る、また地域の方々の利用というものを持続可能な形でどういった形で全校の改築につなげるかというところの中でコストというのが一つ、大事な論点になると思いますし、また維持管理をどうしていくかという点も大事な要素になると思いますので、そういった視点の中で引き続きご議論いただければと思っています。以上です。

○会長 はい。ありがとうございました。今後の総事業費の考え方を整備していただいた上で、多分この協議会の中で必ずきちんと整備していくものと、そうでないものというか、どういう優先順位で考えていくのかという議論ができればと思いますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは他に無いようですので、この議題については以上にしたしたいと思います。

それでは次に、次第4の「その他」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 はい。それでは、事務局より今年度中の開催日程につきまして、お伝えさせていただきます。第3回から第6回の日程は記載のとおりとさせていただきます。

開催日程につきましては、委員よりご要望をいただいておりますが、会場の確保などの都合から、すべての要望に沿えず、申し訳ございません。なお、来年度の開催日程につきましては、年明け1月の第5回の際にお伝えさせていただきます。ただければと思っております。

続いて、第1回協議会の中でお伝えした内容について1点訂正がございます。第1回協議会の中で「広報ふちゅう」8月15日号に、本協議会の委員選任に関する記事を掲載するとお伝えしたところでございますが、現在の「広報ふちゅう」の掲載基準により、掲載されないことになりました。お詫びして訂正いたします。以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございました。只今、事務局から説明のあった「その他」について、何かご意見やご質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。はい。特にないということですので、これで本日の「第2回府中市学校施設老朽化対策推進協議会」を終了したいと思います。お疲れ様でした。